

## 企 業概要

- 社名：羽立工業株式会社（静岡県）
- 従業員数：25人 ■資本金：10百万円
- 事業内容：スポーツ用品等の製造販売
- 売上高：6億円
- 知的財産：特許14件、商標18件

## 相 談のきっかけ

## 「自立体力テスト」を普及させるためのビジネスモデル構築と普及

当社では、スポーツ用品の製造販売を行っているが、新規事業として「自立体力テスト」の新たな市場創造を行うもので、「自立体力テスト」を通して企業の従業員や自治体住民に対して、健康状態の気づきを与えることで、従業員や住民の体力向上を図るとともに、同社のサービスや健康事業を通して収益性の向上を目指したいと考えている。この「自立体力テスト」は、当社と静岡大学とが共同開発し、知的財産権として権利化を進めると共に、企業や自治体にダイレクトメール等で紹介を行っているがなかなか普及せず、商標も取得しているが効果的な使い方がされておらず、ブランディングも考慮した新たなビジネスモデルを構築することにより、「自立体力テスト」を普及させたいと考えた。また、海外にも普及させたいと考えており、その準備も行いたいと考えた。

## 課 題と支援の内容

課題	支援のポイントと活用した専門家	項目	支援成果
ビジネスモデル構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業や自治体を対象に、ダイレクトメール等で通知していたが、関心を示す企業や自治体は一部で極めて少なかったので、「自立体力テスト」を普及させるための新たな取り組みについての助言を行う。</li> </ul>	中小企業診断士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知財によって差別化されたサービスについて、浜松、静岡地区で「自立体力テスト」の体験セミナーを実施した結果、これを導入する企業の数を増やすことができた。また、マスコミへの露出頻度も増加した。</li> <li>・その結果、体験セミナーを組み込んだビジネスモデルが効果があることが確認でき、今後の事業展開の方向性が明確となった。</li> </ul>
ブランディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「顧客に伝えるべき情報を整理し、正しく伝える」ことを主体として助言する。</li> <li>・測定器具等の特許を保有していることを強みとしてアピールし、商標Wellsmileを健康増進事業のシンボルとして使用のし方を助言する。</li> </ul>	弁理士/中小企業診断士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Web、パンフレット等が整理され、見やすくなった。</li> <li>・パンフレットやWebに特許表示と、商標の効果的な使い方ができた。</li> </ul>
海外展開の商標権取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイには自立体力テストをJICAの中小企業普及実施事業によって導入していたが、商標等の外国出願は無いので必要性を助言する。</li> </ul>	弁理士/中小企業診断士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社名である「HATACHI」商標を中国、韓国、タイ、シンガポール、モンゴルに出願完了した。</li> </ul>

リーダー：五島宏明（中小企業診断士）  
支援担当者：近藤達憲（静岡県知財総合支援窓口）

社名と健康増進サービスのシンボルマーク



## 社長の支援成果についてのコメント

当社として、健康ビジネスと樹脂成型の事業を分けて別会社にした直後にこの支援を受けることになり、健康ビジネスのコアとなる自立体力テストについて、普及させるビジネスモデルができた。このビジネスモデルは、限られた人員で順次普及拡大する手法として有効であり、事業の発展に貢献するものと期待している。